

6月は土砂災害防止月間

土砂災害に備え、日頃から準備を

梅雨を迎える6月は「土砂災害防止月間」です。

自宅付近に「土砂災害(特別)警戒区域」などの土砂災害の恐れがある場所があるか、ハザードマップなどで確認し、いざというときに適切な行動を取れるよう備えましょう。また、災害時などに情報を取得できるよう、日頃から防災無線が聞こえるかよく確認しましょう。

気象情報を確認し 崖の様子に注意

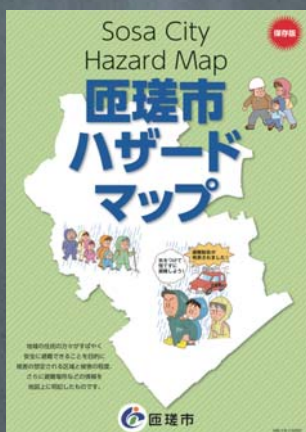
◆気象情報を確認し避難

大雨警報や土砂災害警戒情報が発表されたら、親戚・知人宅や開設された避難所など安全な場所へ避難しましょう。避難所に行くことが困難な場合は、自宅内で崖から一番遠い場所や2階に避難しましょう。

◆崖崩れの前兆現象

次のような前兆現象が起これたら、崖崩れが発生する恐れがあります。

- 崖から水が吹き出す
- 崖からの水が濁る
- 崖に亀裂が入る
- 小石がパラパラと落ちてくる
- 崖から音がする
- 樹木が傾いたり、裂ける音がある



ハザードマップを チェック

匝瑳市ハザードマップ(写真)は、水害や土砂災害の想定される区域の他、避難場所などの情報を地図上に明記したものです。いざというときに適切に行動できるよう、自宅付近の危険な場所や避難場所などを確認しておきましょう。

なお、ハザードマップは市役所や野栄総合支所などで配布しています。

防災行政無線は 聞こえていますか

市では、各世帯に対して防災行政

無線戸別受信機を貸し出しています。貸し出しを希望する人は総務課

(市役所2階)で手続きしてください。貸し出しは1世帯(市の住民基本台帳に登録されている世帯)に1台です。ただし、2世帯で同一の建物に居住している場合は1台までです。

◆電池の確認を忘れずに

戸別受信機には、停電時にも使用できるように乾電池を入れることができます。

戸別受信機を定期的に確認し、古くなった乾電池(一年以上経過した



防災行政無線戸別受信機

もの)は、早めに交換しましょう。

電池交換のサインが表れたら、一度電源を切り、新しい乾電池と交換し、電源を入れ直してください。

《電池交換のサイン》

● 電源ランプが赤と緑に交互点滅している。

● 放送終了後にアラーム音が出る。

◆ もう一度聞きたいときは

戸別受信機は直近の放送を自動的に録音しています。再生ボタンを押すことで、聞き逃してしまった放送を聞くことができます。

◆ よく聞かないときは

放送が時々途切れるなど、うまく受信できない場合は戸別受信機の設置場所を少し変えるなどの方法を試してください。受信状況が改善されない場合は左記までご相談ください。

問 総務課 消防防災班 ☎73・0084

防災訓練は11月5日

今年度の匝瑳市総合防災訓練は、11月5日(日)8時から実施を予定しています。

問 総務課 消防防災班

☎73・0084

予算の執行状況をお知らせします

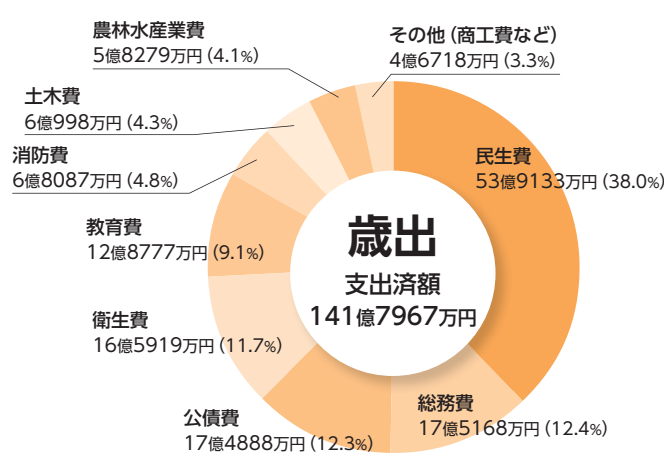
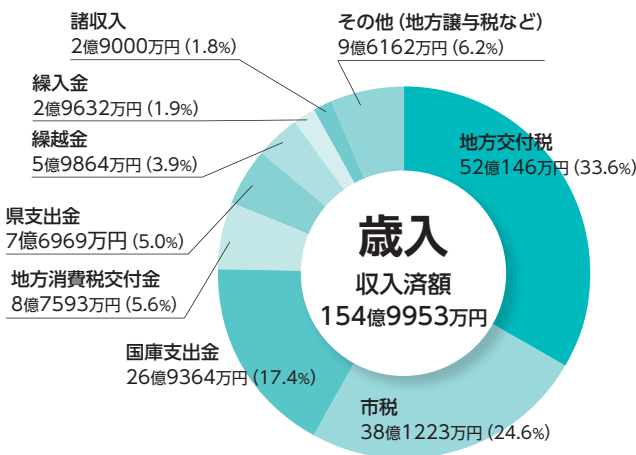
市では、皆さんから納められた税金などがどのように使われたかを知ってもらうため、年2回、条例に基づき財政状況を公表しています。今回は、令和4年度予算の3月末時点の執行状況をお知らせします。

問 財政課財政班 ☎73-0085

一般会計

一般会計とは、福祉や教育、建設など基本的な行政サービス運営の経費を賄う会計です。

予算額	歳入・歳出	161億5744万円	
歳入	収入済額	154億9953万円	収入済割合 93.8%
歳出	支出済額	141億7967万円	支出済割合 87.8%



特別会計

特別会計とは、特定の収入がある事業を行う場合に、一般会計とは分けて管理を行う会計です。

会計	予算額	執行済額(執行率)
国民健康保険特別会計	46億8359万円	歳入 41億4550万円(85.7%) 歳出 40億8144万円(87.1%)
後期高齢者医療特別会計	5億2157万円	歳入 5億396万円(97.4%) 歳出 4億5740万円(87.7%)
介護保険特別会計	42億7273万円	歳入 40億1588万円(98.8%) 歳出 34億8027万円(81.5%)

病院事業会計

病院事業会計とは、匝瑳市民病院の会計で、同病院の企業としての独立した会計です。

区分	予算額	執行済額(執行率)
収益的収支	29億6538万円	収入 28億3442万円(95.6%) 支出 28億6894万円(96.7%)
資本的収支	収入 1億7254万円 支出 2億1836万円	収入 1億5170万円(87.9%) 支出 1億9364万円(88.7%)

※区分内の「収益的収支」は、医療活動で発生する収入と支出です。また、「資本的収支」は、施設整備などに係る収入と支出です。

資産の状況

市が保有する基金、財産および債務です。

基金

特定の目的のための市の貯金です。現在の基金残高は約66億円です。

▼市が有する基金(全13基金)

財政調整基金	29億9840万円
国民健康保険財政調整基金	6億3568万円
社会福祉振興基金	4億3332万円
ふるさと振興基金	4億3758万円
減債基金	3億391万円
育英資金貸付基金	1億8943万円
スポーツ推進基金	2711万円
介護給付費準備基金	3億2714万円
高額療養費資金貸付基金	1006万円
地域振興基金	11億290万円
東日本大震災復興基金	50万円
森林環境整備基金	1627万円
土地開発基金	土地 2448.61m ² 現金 1億4192万円

市有財産

市所有の土地や建物などです。約124万m²の土地と約13万m²の建物を有しています。

▼財産の内容

行政財産	土地	建物
市庁舎など	33,742.6m ²	8,228.6m ²
公共用財産(学校・住宅・公園・その他施設)など	785,409.3m ²	114,540.2m ²
普通財産		
宅地・山林など	425,556.2m ²	6,124.0m ²

市債残高

借入金などの債務(市の借金)の残高です。現在の市債残高は約139億円です。

▼市債の内訳

普通債	総務	2億179万円
	衛生	10億4888万円
	農林水産業	7億8247万円
	土木	16億5592万円
	消防	7855万円
	教育	36億2239万円
災害復旧債		410万円
市民税等減税補填債		2557万円
臨時財政対策債		64億5722万円
減収補填債		4924万円
合計		139億2613万円

※市の会計は、病院事業会計を除き5月31日まで出納整理期間があるため、今回お知らせした数値は決算額とは異なります。